

新型コロナ緊急事態解除後の事業を再生する方法

これからの時代を生き抜くための 経営の勘所

2度の倒産危機を乗り越え、会社を再生させた社長が語る
～高収益体質の繁盛し続けるお店や会社の作り方～

新型コロナウイルス感染拡大により中小事業者は窮地に追い込まれています。さらに、緊急事態解除後の「新しい生活様式」の提言により、お店や会社には、それに合った経営の見直しが求められています。しかし、今回のダメージは深刻で回復するには相当の時間と覚悟が必須です。

そこで、2度の経営危機を経験し、潰れにくい会社をつくるための改革に取り組み、高収益を上げる会社に再生させた現役経営者が、これからの時代を生き抜くための企業の作り方について伝授します。



講師

・ウィルウェイグループ 代表取締役
・経営塾「100年塾」塾長

金村 秀一 氏

1973年生まれ。大学卒業後、大手パチンコ会社勤務を経て26歳で独立。飲食業、人材派遣業に参入し、年商5億円に成長させるが、リーマンショックの影響により1度目の倒産危機を迎える。その後、事業立て直しに孤軍奮闘するも2度目の倒産危機を迎え、自己破産一步手前を経験する。これを機に潰れにくい会社づくりに取り組みV字回復させる。その躍進ぶりはマスコミからも注目される。2012年より「100年経営塾」主宰している。
【著書】『右肩上がりの会社が必ずやっている現場ルール』『社員29人以下の会社を強くする50の習慣』他

【講座内容】

- ◆新しい生活様式とは
- ◆新型コロナウイルス感染症に伴う各種制度について
- ◆新型コロナ緊急事態宣言解除後の経営
 - ・コロナショック前までの売上に戻れない理由
 - ・小さな会社にとってコロナショックはチャンス！
- ◆これから、中小企業が取り組むべきこと
 - ・早期業績回復のために社長がやるべき4つのこと
 - ・数字で経営計画をつくれれば未来は良くなる
 - ・実践！強いビジネスモデルの作り方
- ◆働き方改革に取り組んで生産性を向上する
 - ・時代の変化に合わせて自社を変化できるかが鍵
 - ・会社を強化するリモートワークの活用法
 - ・2021年に向けて小さな会社が今からすべきこと

日時 令和2年8月4日(火) 14:00～16:00

会場 八戸商工会館 3階 会議室(八戸市堀端町2-3)

定員 30名(定員になり次第締切いたします)

申込 7月28日(火)迄に、TELまたはFAXでお申込みください。

TEL▶0178-43-5111/FAX▶0178-46-2810

主催 八戸商工会議所 中小企業相談所

受講
無料

【八戸商工会議所 経営支援1課 行】FAX▶0178-46-2810

「これからの時代を生き抜くための経営の勘所」 受講申込書 (8/4開催)

事業所名

[TEL]

[FAX]

参加者名

①

②

③